

令和7年度 中頭指導行政の基本方針

教育庁中頭教育事務所

過去に学び
現在に原点を
未来に責任を
そこに創造を

学校の使命は、子供一人一人の生命を守り、よさや可能性を見つけ・生かし・伸ばすとともに、『生きる力』を育むことである。子供たちが予測困難な次の時代を担い「よりよい社会と人生の創り手」として必要な生きる力（資質・能力）を地区全体で育成していく必要がある。
中頭教育事務所では、各学校が子供たちに育む「資質・能力」の育成を目指し学校教育目標の実現が図れるよう、「中頭指導行政の基本方針」を次のように策定して推進する。

「格物致知」「和顔愛語」
「自発創世」「温故知新」
「苟日新、日日新、又日新」

<県内最多の園・学校、幼児・児童・生徒、職員数等を有する教育事務所として>

総括目標

最多・最大の最高を追求する中頭教育の創造

～地域に根ざし、共に子供の育ちを保障する、持続可能な潤いの「魅力ある学校」づくり～

方針

- 1 国、県の施策の具現化を図る。
- 2 市町村との連携を図る。
- 3 中頭の優位性を生かす。（最多・最大の情報と知恵）
- 4 指導行政と管理行政の連携を図る。
- 5 関係機関等と連携を図る。

重点目標

「個が光る」中頭の教育を共に創る
～誰一人取り残されない学びの保障～

子供たちの様々な思いや願いを受け止め、子供たちにとって「学びたいこと」
「やりたいこと」が多くある、わくわく感に溢れた居場所を目指して

重点事項

- 1 「わったーわらびの学び」の保障
- 2 教職員の資質・能力の向上をめざす組織づくりの推進
- 3 カリキュラム・マネジメントを生かした自律的学校経営の推進

令和6年度の成果と課題

【成果】

- 各種の研修・学校訪問を「学力向上」推進から「資質・能力の育成」推進へ転換し明確化。
- 「誰一人取り残されない学びの保障」を中心に据えた、各職階研修を実施することにより、各学校の実態に応じた方策の明確化。
- 研修観の転換
・「問いと対話」を通し参加者の学びを引き出す研修への移行。
・伴走型支援の拡大により単元の指導計画作成からの関わり。
- 管内各市町村の取組の情報共有、研修配信が可能となる「わくどき中頭ポータルサイト」の立ち上げ。（学力向上実践推進大会の発展的解消）

【課題】

- 「観の転換」に繋げる対話型研修の充実。
- 不登校等の課題解決に向けた具体的な取組の実践と好事例の共有。
- 家庭・地域との連携・協働の推進。

問い

Diversity(多様性)、Equity(公正性)、Inclusion(包摂性)

対話

1 「わったーわらびの学び」の保障 ～よりよい社会と人生の創り手の育成～

学習機会と学力の保障
発達・成長の保障
身体的、精神的な健康保障

2040年以降の社会を見据えた
持続可能な社会の創り手の育成

育成すべき「資質・能力」の明確化

- 「知識・技能」の習得
- 「思考力・判断力・表現力等」の育成
- 「学びに向かう力・人間性等」の涵養

日本社会に根差した
ウェルビーイングの向上

主体的・対話的で深い学びの具体化

- 公正な「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- 学習基盤としてのICTの活用
- 「指導と評価の一体化」の実現
- 「自学自習力」を育む取組の充実

県「授業改善4つの取組」

学習の基盤となる
資質・能力

言語能力
情報活用能力
問題発見・解決能力

魅力ある学校づくりの推進
(学び・育ちの実感)

確かな児童生徒理解に基づく支援

- 確かな児童生徒理解
- 育成を支える4つのポイント
自己存在感の感受、共感的な人間関係
自己決定の場の提供、安全安心な風土の醸成
- 校内自立支援室の効果的活用
- 校内教育支援委員会の充実

豊かな心の育成

健やかな体の育成

教育活動全体を通したキャリア教育の充実

2 教職員の資質・能力の向上をめざす組織づくりの推進

～主体的に学び続ける教師の姿は、児童生徒にとって重要なロールモデル～

- 子供の姿に基づく授業改善
- 対話による学びの創造と挑戦する風土の醸成
- 働き方改革は「学びの改革」
- PLANT活用による主体的な資質向上・能力開発

県「共通実践事項」

- ◎児童生徒の変容につながるPDCAサイクルの確立
- ◎「目指す児童生徒像」実現化を目指した校内研修の充実

学びの質を高める授業改善・学習指導要領の理念の実現に向けた学校改善

3 カリキュラム・マネジメントを生かした自律的学校経営の推進

～「地域とともにある学校」づくり～

- 学校教育目標・ビジョン、課題及び情報の共有
- コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進
- 小中連携・小小連携・保幼こ小連携

社会に開かれた教育課程の実現（学校と地域はパートナーとして相互に連携・協働）

つなぐ

つながる



恩納村教育ビジョン
「ワクワク 学び
つなげる」の推進



うるまの未来2.0の推
進～対話をベースに協
働・共感から共創へ～



希望ある未来を
切り拓き生涯学び
続ける人づくり



「かでな型学力」を
鍛える探究的な学習
プロセスの展開



「未来が輝く生きる力
を育む」コミュニ
ティ・スクールの推進



北谷発
クラス会議×GIGAで
広がる学びの可能性



よりそい、
そろえる・つなぐ
教育の推進



北中城村関り宣言
「わったーわらび～た～
わった～学校」



「持続可能な社会の創り
手」「将来にわたって学び
続ける」児童生徒の育成



「ゆいプラン」を通
じた小中連携の推進

主体性

自立・協働・創造

好奇心